

# こむ1会 運営委員会 議事録

日時：2022年5月10日(火曜) 13:30～15:30

場所：ぷらざこむ1の3階フリールーム

進行：②班

委員：①班:三宅(こまどり)、洪市(ふぁみ劇)、高原(情報ボラ)、油井(広域ボラ)、荻野(ゆめふうせ)

②班:関戸(3民児協)、村井(売布まち協)、東(個人)、中小路(個人) 前田(一致バラ)

③班:小林(シニアマジ)、大西(さわやか)、小島(6民児協)、眞下(つながりづ)、仲田(うらら)

④班:河崎(エルライン)、三島(個人)、佐々木(川流域)、中下(エリアナウ) ※退会:専心会

⑤班:田中(宝塚友の会)、山本(流域ネット)、榎本(個人)、角田(絵芝居研)、村中(個人)

※標記は、委員名字(選出母体のグループ名称の略※最大5文字)

## 1. 出席確認(班単位で確認)

- ・運営委員の欠席者：3名(前田、仲田、眞下)
- ・その他の出席者：3名(ボラセン:大関・財団:岡本)
- ・オンライン傍聴者：1名(前田)

## 2. 連絡/報告 定例連絡および定例報告

### A) こむ1会

#### (ア) 会議出席の報告

会議日・内容(主な報告事項・こむ1会関係にする内容を中心に・伝達事項)

#### ・ボランティア活動センター運営委員会

(東)

4月25日に運営委員会があり、こむ1会よりアズマが出席。運営委員任期満了に伴う交代で、6人の交代再任の報告があった、総数は13人。ボランティア活動センターの名称変更について、新名称を公募で多数の候補案から、委員会で検討した。市民にわかりやすく伝わりやすい名称、「ボランティア活動」を伝えるもの、他の混同や類似を考慮して、愛称をつけて子どもに言いやすいものにしてはなど、意見が交わされた。令和4年度の事業についての説明があり、これからの目指すこととしては「あらゆるボランティア活動を応援します」。

#### (イ) 会計から

(高原・中下)

残高報告・出金および入金の手当等の報告

現在残高は136,456円。

#### (ウ) 各企画検討会・各実行委員会から

各報告資料をもとにポイント説明(会議報告・提案事項・連絡事項)

#### ・広報企画検討会

(東・村中)

4月の運営委員会内の協議意見を具体化について会議を行った。

コムワンネットにアクセスしやすくするために、二次元バーコードを館内表示や印刷物等に記載していく。館内での情報掲示の充実として、こむ1会の議事録やお知らせを会議室内で閲覧できるものを、カウンター(例として、会議室の予約受付カウンター、こむ1会カウンター)で貸出しできるようにする提案があり試行してみるようになった。広報発信を継続的にするため、運営委員の進行担当班が行う広報の分担作業として、館

内の掲示作業（議事録を印刷して玄関付近に掲示、回覧用を準備）、議事録保管用の作業。今後は掲示物の閲覧状況把握のためのアンケートを実施する。グループ代表者止まりになっている情報をメンバーまでに伝達をする工夫について検討していこうとなっています。

- ・ 会則見直し企画検討会 (東 ※代読)  
5月12日に会議予定があり、5月中内で提案を作成し、6月の運営委員会にて説明予定で進めています。
- ・ 施設改善企画検討会 (三島)  
クッキングルームのチェックシートの作成を検討しています。
- ・ 交流企画検討会 (榎本)  
先月は未開催のため、報告事項ありません。
- ・ 防災減災企画検討会 (油井)  
先月は未開催のため、報告事項ありません。
- ・ ウェブサイト制作実行委員会 (東)  
先月は未開催のため、報告事項ありません。
- ・ デジマガ制作実行委員会 (東)  
先月は未開催のため、報告事項ありません。
- ・ 動画制作実行委員会 (東)  
先月は未開催のため、報告事項ありません。
- ・ 座談会実行委員会 (榎本)  
先月は未開催のため、報告事項ありません。
- ・ 大掃除実行委員会 (村中)  
大掃除大会を、6月16日（木曜）10時～12時に行います。コロナ対応のためマスク、必要と感じる方は自分用のタオルやビニール手袋を持参ください。まん延防止措置等が発令された場合は開催中止します。詳細は一斉メールで配信します。参加申込みは、メールで5月31日まで。
- ・ 選出管理委員会 (東)  
先月は未開催のため、報告事項ありません。

## (エ) その他

報告事項または連絡事項のみ ※緊急性のある提案や協議事項については 3. その他 にて

- ・ 関係会議への出席者の候補についての再確認 ※4月運営委員会にて承認済み(東)  
基本は、運営委員会の進行担当班が、担当月内の会議に出席(当番班から1名)をすることを、確認した。どうしても、当番班からの出席の都合がつかない等の場合は、他の運営委員に協力を求めようとなった。
- ・ 運営委員会のレジメおよび議事録のテンプレート案を作成しました (東)  
レジメに決定事項等を書き入れることで、議事録になるように、レジメを作成していけば、作成の手間を軽減できると思います。担当班が毎回、レジメを白紙から作成していて、テンプレート(基本様式)が欲しいとの要望があったので、整えました。コムワネットに掲載予定ですので、活用ください。
- ・ ロッカー倉庫の忘れ物について (関戸)  
昨年度末に整理した際に、忘れ物(未使用の場所等に残留物)があり、ぷらざこむ1の忘れ物置き場で掲示保管していたが、未だ引き取りがないものについては、5月31日を過ぎたら処分します、との連絡があった。
- ・ メール転送の状況確認の報告 (東)  
こむ1会宛にメールが届いたものを、運営委員にメール転送していますが、未着のようだという委員の確認のため、状況確認を行ったところ、1箇所だけ届いていないことがわかった。原因は、受信者側に対応策が必要なものだったが、すでに対応済みですとの報告があった。

## B) ボランティアセンター から

(大関)

配布資料をもとにポイント説明(報告事項・連絡事項・相談事項)

ボランティア活動センターは、7月から新名称になる予定、移動カフェの開催予定、「フードドライブ」についての実施状況の説明があった。

## C) 公益財団法人プラザコム から

(岡本)

配布資料をもとにポイント説明(報告事項・連絡事項・相談事項)

早期予約申込:1件(ありのままグループ) 11月2日・9日・16日、3階フリールームの予約、傾聴ボランティア講座、講師日程の確保・市広報掲載のため。

解散グループがあった。宝塚専心会、宝塚ココロクラブ、朗読ボランティアカモミールが3月末および4月で解散。

受付ボランティア会議の日程延期、6月25日の13時30分～。

阪急バス「福祉コミュニティプラザ停留所」の時刻表が変更になり、宝塚市立病院止まりまで(変更前は阪急逆瀬川駅東口行き)になった。

## D) 上記連絡および報告について、確認事項や提案意見のとりまとめ

3. **議事/承認** ※**要承認**は承認決議の実施予定です。当日協議の状況によって承認になるものは無記載です。  
各報告資料をもとにポイント説明と内容確認・承認または合意したい事項の確認・協議概要および結果

A) 会計ルールについての提案 **要承認** (全体協議)

・会計処理上の「消耗品」を明確にするルールについて

だれもが負担なく会計ができる基準をつくってほしいという提案があり、帳簿付けする際の勘定科目「消耗品」の仕分けルール（金額で区切るなど）の案について、「購入提案書」を用いる物品（備品と消耗品の新規購入時）を明確化についての説明があった。

協議したところ意見として、金額区切ると高価な消耗品もあるのかも、価値観は人によって違う、消えてなくなる物は消耗品、金額100円程度のケーブルもあり消えてくならない物をすべて運営委員会に図るのは運営するのに支障がでて現実的ではない、こむ1会で購入してきたもので高価なものはほぼないかも、出費額はプリンター購入時の3万円が過去最大かも、NPO法人の助成金のルールと同様にしてはどうかなど意見があった。少額の消耗品の購入時に運営委員会に図らず購入できる物品の位置づけを明確化することについては、現時点でも「消耗事務用品のリスト」があり、必要時に総務が購入できるようになっている、リストを知らないのを見てみたいとの意見があった。

協議すべき論点が定まらない議論となり、運営委員会の他の議事もあるので、今回は意見の出し合いまでとして、次回以降の協議とすることになった。

B) 運営委員の出席のあり方について **要承認** (グループ協議・全体協議)

・ZOOMの位置づけについての確認（4月連絡会議にて承認済み）

運営委員会への出席を求めた際に、オンラインでの参加を認めるように強く主張され続ける運営委員がいて、班長や班長会議・連絡会議において、オンラインの扱いについて協議をした。オンラインは傍聴用に位置づけたと運営委員に伝えたところ、委員の在籍しているグループから書面で、運営委員会での決定ではないからと反論があったため、今回の運営委員会にて、ZOOMの扱いを傍聴用とすることについて、位置づけの確認を行った。ZOOMも用いたオンラインを検討したのは、緊急事態宣言、まん延防止措置の発令を受けて、ぷらざこむ1の臨時休館があった際に、運営委員会を中止延期するのではなく、会議場所をオンラインに切り替えて実施の試みがあった。館内利用をできるだけ避けて欲しいという要望を受けるために、数回はオンライン会議を行ったが、対面会議を望む意見もあり、対面会議に戻すことを運営委員会で確認したと、過去の経緯説明があった。

委員からの意見として、オンラインと対面との会議進行役は難しいと思うのでメインがどちらかになるのはわかる、現在のこむ1会のメンバーではオンライン会議との併用は難しい、人手が少ない中で進行担当班の準備はオンライン参加では出来ないことがない、ZOOMオンライン会議のみとは違って難しい、オペレーター（オンライン会議の進行に慣れた操作者）がいな場合は難しい、オンラインの操作者所属グループがある（当該の運営委員は）のだから出席できる人をグループから出すべき、会議参加者が多いのでオンライン併用になると疎かになってしまうだろう、意見は事前にレジメ配布しているのだから事前にこむ1会宛に表明できる、当該の委員はオンライン参加を意見しつつづけているが会議内容そのものに対しての提案がこれまでない、などの意見があり、全会一致で、オンラインの扱いは傍聴用とすることが決まり、運営委員は対面出席をもって参加とすることが確認された。

- ・複数回の会議欠席者について
- ・運営委員の参加意識（齟齬）について

複数回の運営委員会を欠席する委員がいて、輪番で委員を行う趣旨なのに、不小平であるという意見や改善すべきとの意見は、何度もあって、今年度の総会でもあった。今回の ZOOM の位置づけの議論で、参加の捉え方に違いがある委員があるようだ、運営委員会はコロナ禍以前より、会議室での出席で行っていたので、委員に任命された者は会議に出向いて出席すると捉えているものだと思っていたが、オンラインで参加していると捉えている委員との、意識の違い、齟齬があったことが要因にもなっていたようなので、運営委員会で誤解を生じている言葉について解釈を確認してはどうかとの、説明があった。

C) 総会までの流れについて (グループ協議・全体協議)

7月運営委員会までには、総会への議案をつくる必要がある。そのために、事業報告や事業計画等のたたき案の作成担当者が不明確で進んでいないようなので、役割分担を決めてはどうかとの意見があった。

運営委員の候補者と退任者（新旧）の引継ぎについて、7月30日を予定とする。スケジュールから考えると、新運営委員の立候補募集を5月中に実施しないと、その後の計画変更が必要になるという意見があり、本日の運営委員会終了後に、選出管理委員会を開催してもらい、一任することになった。

D) 広報のあり方について (グループ協議・全体協議)

- ・各グループ内（こむ1会会員ひとりひとり）への広報伝達について  
会議時間が確保できなかったため、協議等を行わなかった。

E) 7月の運営委員会の日程変更について 要承認 (全体協議)

- ・7月10日が休館日のため「7月11日」への変更提案  
7月11日の13時30分～15時30分への日程変更が決まった。

4. その他

緊急性のある協議事項等について ※次回以降の運営委員会への提案事項はまずは、連絡会議にて提案等があれば、連絡会議までに行うことが確認された。  
本日の運営委員会では、その他事項はなかった。

5. 議事/承認 次回の運営委員会の開催について

今回会議の決定内容の確認ふりかえり（継続審議事項の確認）・次回会議の日程および議事内容の確認  
上記記載の決定事項、協議中および未決定の内容について、上記記載内容を確認した。